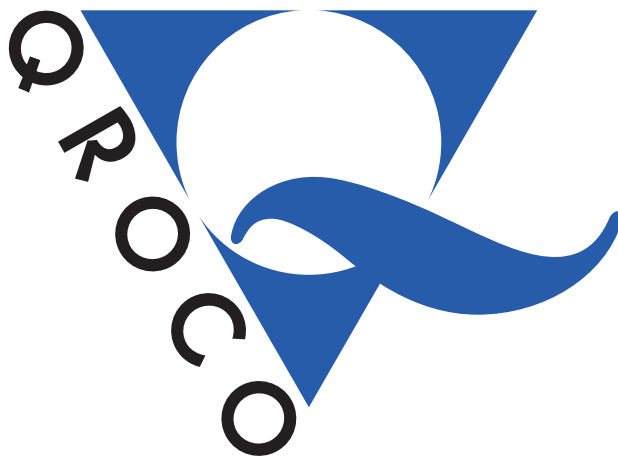


第101期 報告書

平成23年6月1日～平成24年5月31日



 小津産業株式会社

創業1653年

証券コード: 7487



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第101期(平成23年6月1日～平成24年5月31日)報告書をお届けするにあたりまして、謹んでご挨拶申し上げます。

当社グループは、『伝統とは継続的な開拓の歴史』との認識のもと、市場および消費者ニーズの変化に対応した高付加価値商品の提供を推進し、顧客満足のソリューションを提供する提案型機能商社として、株主価値の増大を図り、企業価値を高めてゆくことを基本方針としております。

経済環境は不透明な状況が継続するものと予想されますが、業歴の中で培った伝統力、革新力、付加価値力の3つの柱を機軸に新しい付加価値を創出し、社会へ提供することによって顧客の信頼を勝ち取れる体制構築を目指しております。

当期における国内の経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により停滞を余儀なくされましたが、サプライチェーンの正常化とともに企業の生産活動が回復し、個人消費の持ち直しとともに緩やかな回復基調にありました。しかしながら、欧州の債務危機に端を発した世界的な景気減速や円高傾向の長期化、原油価格の上昇などにより景気の先行きは極めて不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、引き続き「市場ニーズに迅速に対応した高付加価値商品の提供」を推進し、新製品の開発やグローバルな視点での新規市場開拓に努めるとともに、経費削減によ

る収益確保に努めてまいりました。

これらの結果、連結売上高は358億69百万円(前期比1.0%減)となり、経常利益は4億67百万円(前期は42百万円の経常損失)、当期純利益は3億17百万円(前期は3億66百万円の当期純損失)となりました。

今後、経済環境は引き続き厳しい状況が継続するものと予想しております。このような状況のもと、不織布事業におきましては、次世代の核となるヒット商品の開発が急務であると認識しており、前期より新事業開発室の人員体制を強化し、新商品の開発に注力しております。素材の特徴を活かした独自の新商品により商品ラインアップをさらに充実させ、多様化するユーザーのニーズに的確に対応してまいります。また、平成24年6月にはコスメサプライ営業部を創設いたしました。これにより、国内のみならず化粧品関連の成長市場であるアジアに向けての販売を強化してまいります。家庭紙・日用雑貨事業におきましては、国内人口の減少など市場の継続的伸長は望めない状況ですが、オリジナル商品の強化、高付加価値商品の取扱い拡大、物流サービスの更なる向上により、存在価値を高めてまいります。

なお、平成23年5月期から平成25年5月期までの3か年の中長期的な経営戦略として策定しております4つの重点戦略(①グローバルビジネスの展開②不織布ビジネスの強化③グリーンビジネスの推進④家庭紙・日用雑貨ビジネスの機能、サービスの充実)につきまして、現在、その期間中ではありますが、近時の経営環境の変

化に迅速に対応し、外部環境の実態に即した事業戦略のもとに企業の総力を最大限に発揮すべく、平成25年5月期から平成27年5月期の3か年を対象期間とした新たな中長期的な経営戦略を現在策定中でございます。

今後も経営環境の変化に迅速に対応しつつ、中長期的な経営戦略に基づき、企業価値向上に全力で邁進してまいりますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長 中田 乾三

■ 売上高
35,869百万円
前年比 352百万円減

■ 営業利益
419百万円
前年比 483百万円増

■ 経常利益
467百万円
前年比 509百万円増

■ 当期純利益
317百万円
前年比 683百万円増

不織布事業

売上高 **106億8百万円**

国内につきましては、東日本大震災以降の国内産業の稼働率低下に伴う不織布製品の需要の落ち込み等で売上高は低調に推移しました。海外につきましては、タイの洪水被害や欧州の景気停滞、さらには円高の影響等もあり、苦戦を強いられました。しかし、国内・海外ともに販売費が減少したこともあり、営業利益は横ばいとなりました。

連結子会社の日本プラントシーダー(株)が担うアグリ分野におきましては、北海道、北東北地域および九州地域での販売が好調であり、業績は堅調に推移しました。

今後につきましては、次世代の核となるヒット商品の開発が急務であると認識しており、前期より新事業開発室の人員体制を強化し、新商品の開発に注力しております。また、エレクトロニクス以外の分野を一層強化すべく、平成24年6月にコスメサプライ営業部を創設いたしました。これにより、国内のみならず、化粧品関連の成長市場であるアジアに向けての販売を強化してまいります。

家庭紙・日用雑貨事業

売上高 **251億94百万円**

主力商品であるトイレトペーパーやティシュペーパーについて、価格持ち直しの兆しがみられたものの、国内景気の先行き不安による消費者の節約意識と低価格志向の高まりや安価な輸入品流入の影響により、夏場以降は販売数量、販売価格ともに軟調に推移しました。しかし、事業構造改善として取り組んできた物流センター統廃合や配送効率化等の効果により販売費が削減され、多額の商品評価損を計上した前期に比べ大幅に収益が改善しました。

今後につきましては、国内人口の減少など、市場の継続的伸長は望めない状況下において、更なる競合他社との差別化が必要と考えております。オリジナル商品の強化、高付加価値商品の取扱い拡大、物流サービスの更なる向上により、存在価値を高めてまいります。

商品紹介
過酢酸除菌剤アクトリル

アクトリルは、無希釈タイプの除菌剤です。有効成分である「過酢酸(かさくさん)」には、優れた除菌効果があり、毒性副生成物がなく、さらに低温環境下でも効果を発揮することから、多くの医療現場や製薬工場等の製造現場で除菌用途として利用されています。アルコール除菌よりも高度な効果が求められる場所に適しています。

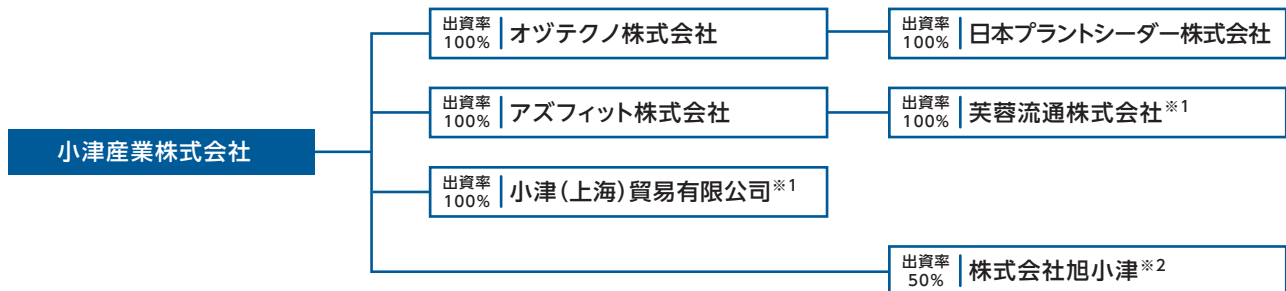


展示会出展について
[Beauty World JAPAN]

5月に開催されました展示会「Beauty World JAPAN」におきまして、フェイスマスクやジェルネイル除去シート等の小津産業オリジナル商品を展示・販売いたしました。

今後は、6月に創設したコスメサプライ営業部と新事業開発室が連携してオリジナル商品・新商品の開発に注力し、また、国内に加えて化粧品関連の成長市場であるアジアに向けての販売を強化してまいります。





※1 子会社で非連結・持分法非適用会社
 ※2 関連会社で持分法適用会社

ホームページ リニューアルのお知らせ

ホームページをリニューアルいたしました。
 今後も内容の充実を図ってまいりますので、どうぞご利用ください。

<http://www.ozu.co.jp/>



Topページ



株主・投資家の皆さまへ IR Topページ

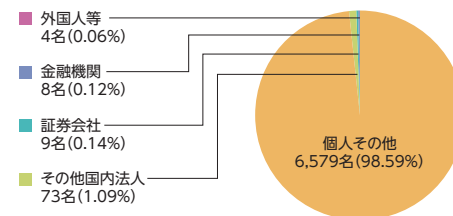
- 発行可能株式総数 25,000,000株
- 発行済株式の総数 8,435,225株
- 株主数 6,673名

■ 大株主(上位10名)

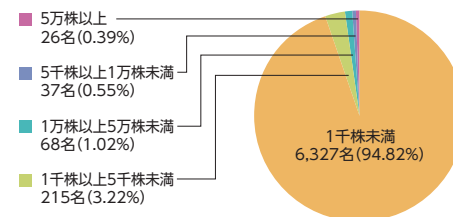
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社小津商店	2,876,076	34.38
小津取引先持株会	412,700	4.93
今井武一	169,821	2.03
小津産業従業員持株会	166,060	1.99
別府清一郎	137,790	1.65
日本大昭和板紙株式会社	133,750	1.60
旭化成せい株式会社	117,700	1.41
株式会社みずほ銀行	117,000	1.40
株式会社三井住友銀行	110,000	1.31
池田つま子	96,249	1.15

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 株式の所有者別状況(株主数)



■ 株式の所有数別状況(株主数)



創業 1653年(承応2年)
 設立 1939年12月6日
 資本金 13億2,221万円
 従業員数 94名
 事業内容 不織布(エレクトロニクス用、
 メディカル用、
 コンシューマー用)、洋紙・紙製品などの国内
 販売・加工、輸出入



- 事業所
 本社/東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル
 〒103-8435 TEL.(03)3661-9400(代表)
 大阪支店/九州出張所
- 物流センター
 埼玉物流センター
- 海外事業所
 シンガポール支店/香港支店/武漢事務所

役員 (平成24年8月28日現在)

代表取締役社長	中田 範三
常務取締役	山本 行高
常務取締役	今枝 英治
取締役	河田 邦雄
取締役	近藤 聡
取締役	稲葉 敏和
常勤監査役	大家 孝明
常勤監査役	穴田 信次
監査役	城見 浩一
監査役	松田 繁

株主メモ

事業年度	毎年6月1日～翌年5月31日
剰余金の配当基準日	5月31日(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(http://www.ozu.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続きお取扱店(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほインバスターズ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほインバスターズ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続きお取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。 みずほインバスターズ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

株主優待制度のご案内

株主優待制度について

①株主優待の方法

毎年5月31日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主様に対し、以下の基準により贈呈いたします。

②優待内容

100株以上

ティッシュペーパー、
トイレットペーパー詰合せ
2,000円相当

500株以上

ティッシュペーパー、
トイレットペーパー詰合せ
3,000円相当



③贈呈時期

定時株主総会後に発送いたします。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 7487

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00～17:30)
[e-株主リサーチ事務局] MAIL:info@e-kabunushi.com